

ひがしそのぎ



平成23年
4月
平成23年4月15日発行
No.523

特集

- 町長・町議会議員一般選挙について.....②
- 町営バス「川内線」運行.....③
- 一般会計予算.....④～⑤
- 区長紹介.....⑩

千綿小学校 入学式

町内の小学校で4月8日、入学式が行われました。
新しいランドセルを嬉しそうに背負い、元気に登校した1年生。
これから、勉強や運動・遠足などドキドキ・ワクワクの6年間が始まります。
学校・家庭・地域が協力して子どもたちの成長を見守りましょう。
(写真は千綿小学校の1年生)

**4月24日(日)は
町長・町議会議員一般選挙の
投票日(予定)です。**

投票日・投票時間

4月24日(日) 午前7時～午後6時

投票日に投票に行けない方は、期日前投票を！



日時：4月20日(水)～23日(土)

午前8時30分～午後8時

場所：町総合会館 福祉センター1階

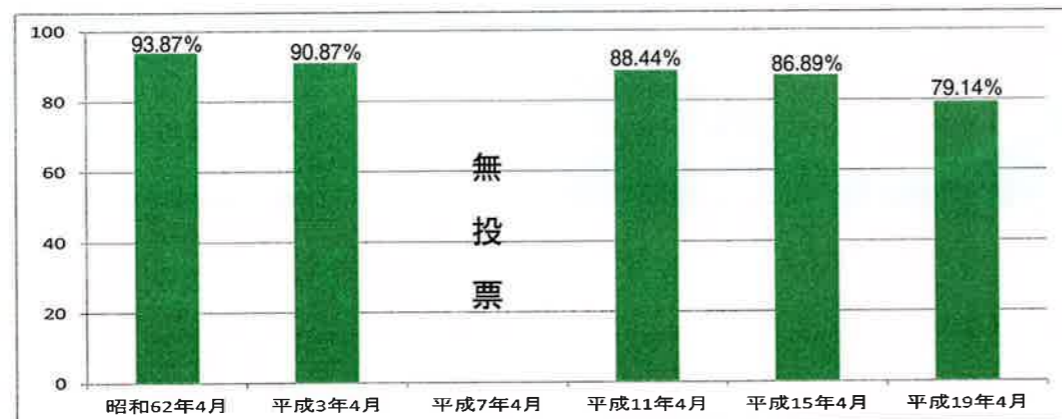
投票できる人 20歳以上(平成3年4月25日までに生まれた方)で町内に3ヶ月以上住んでいる方(平成23年1月18日までに当町に転入の手続きをした方)

**有権者ひとりひとりがルールを守って、棄権することなく投票しましょう。
立候補者が定員を超えないときは、投票は行われません。**

開票 **日時：4月24日 午後7時30分～**

場所：彼杵児童体育館

過去の投票率の推移(町長・町議会議員選挙) ※町長選挙は平成3年4月・平成7年4月
平成19年4月は無投票でした。



**4月から町営バスが
川内地区を走っています**



大楠小学校下	7:32
川内 (川内公民館前)	7:40
飯盛 (愛宕運動広場前)	7:42
彼杵本町	7:50
彼杵駅前	↓ (停車しません)
彼杵中学校前	7:53

町営バスは、「彼杵線」・「千綿線」・「大野原高原線」・「東部循環線」の4路線で運行されていますが、4月から大野原高原線の一部が川内地区を走ります。これは、大楠小学校下から町営バスセンターまで回送で走っていたバスを川内地区へ迂回し、川内地区の通学者等の交通手段を確保するために運行します。

運行は、朝1便のみで、料金は200円です。(中学生以下は100円です)
また、大野原高原線の一部の時刻が変更になっていますので御注意ください。

「東部循環線」は、4月1日から月～金曜日の運行に変更しています。
(土・日曜日・祝日は運休です。)

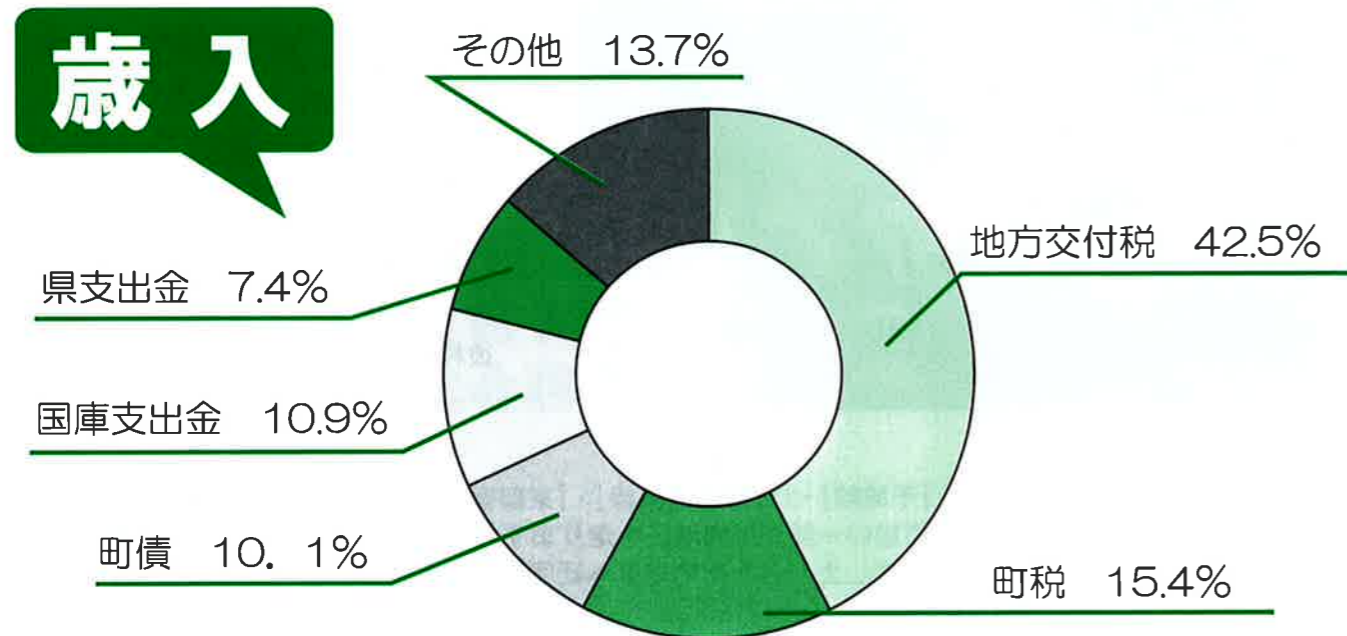
定期券を購入される方へ

小・中学生、高校生で、通学定期券を新しく購入される方は、在学証明書または学生証の写しを定期券購入申込書に添えて提出してください。
料金は、右のとおりです。

基準	1ヶ月定期	2ヶ月定期	3ヶ月定期
100円	2,400円	4,400円	6,000円
150円	3,600円	6,600円	9,000円
200円	4,800円	8,800円	12,000円
300円	7,200円	13,200円	18,000円

一般会計予算 44億2,600万円

平成23年度一般会計当初予算総額は、統一地方選挙が行われる年であることから、当初予算に計上しなければ事業の執行自体が困難になり、町民の皆さんの生活に支障を及ぼすようなものを除いては、原則として新規事業は計上しない「骨格予算」としています。その結果、一般会計予算総額は44億2,600万円で前年比△4.1%（△1億8,800万円）となりました。予算は「行政の設計図」ともいわれ、町がどのような事業を行うかを示すものです。23年度一般会計当初予算は、「東彼地区保健福祉組合の新規老人ホーム建設事業負担金」「子宮頸がん等ワクチン接種委託料」などを含んでおり、限られた収入を効果的に使えるような配分としていますが、国勢調査人口の減少による地方交付税の減や町税の伸び悩みなどにより、町の貯金にあたる財政調整基金を6,000万円取り崩しています。



①地方交付税 18億8,000万円

自前で調達できる財源の少ない自治体ほど地方交付税に依存する割合が高くなりますが、本町は歳入の40%以上を依存しており、この多寡が財政状況に大きく影響します。昨年度行われた国勢調査で、人口が大きく減少したため前年比減と見込んでいます。

②町税 6億8,369万円

町税は重要な自主財源ですが、伸び悩んでいます。町民税法人分が企業の業績回復により前年比1,808万円増の3,999万円と見込まれますが、町民税個人分は厳しい雇用状況などにより△644万円の2億126万円、たばこ税も減と見込まれ、町税全体で前年比418万円増に止まる見込みです。

③地方債 4億4,850万円

土木債は継続して行っている各町道改良事業の事業量の増により3,870万円増ですが、農林水産業債が広域農道整備事業債の△6,230万円、実質的な地方交付税である臨時財政対策債が△8,000万円となった影響で大きく減となりました。

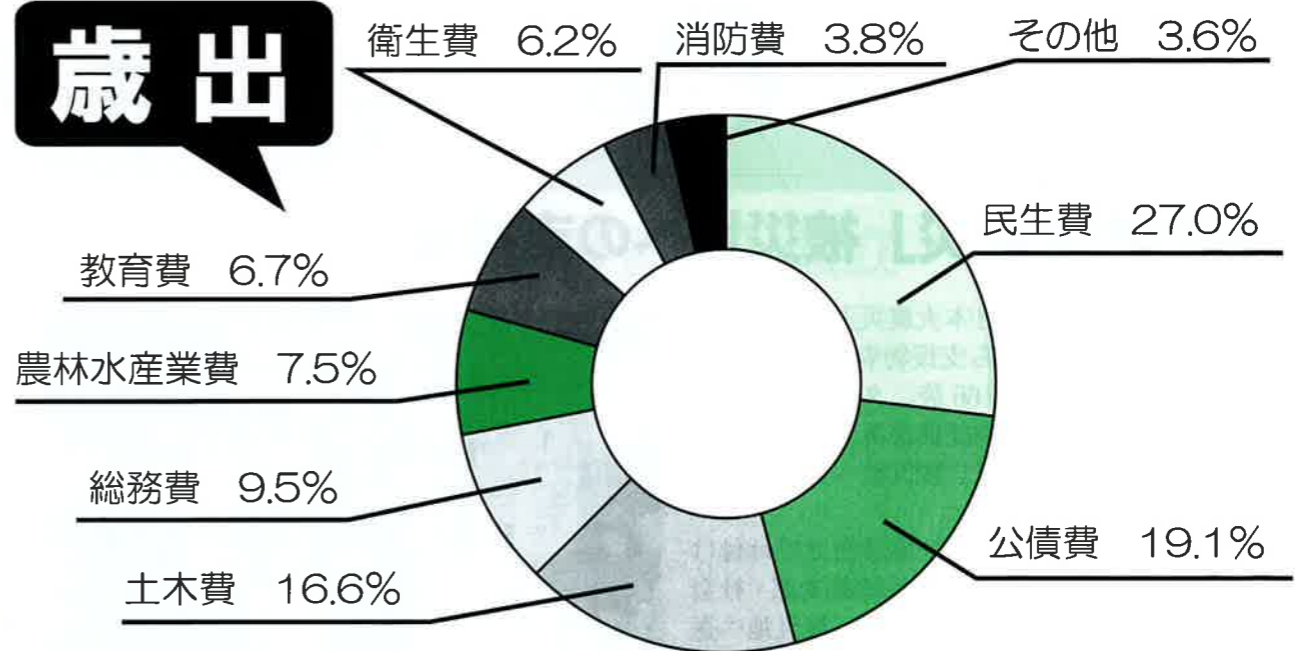
④国庫支出金 4億8,377万円

事業完了による原田地区排水路事業補助金の皆減（△6,102万円）、共聴施設（地デジアンテナ）整備事業補助金皆減（△2,327万円）の影響で減です。増となったのは平似田太ノ浦線改良事業補助金の1,422万円増、子ども手当国庫負担金2,818万円増、障害者自立支援給付費国庫負担金1,272万円増などとなっています。

⑤県支出金 3億2,804万円

やまだ保育園整備に係る安心子ども基金事業補助金が△7,255万円（皆減）となり減となりました。その他では子宮頸がん等ワクチン接種臨時交付金の583万円皆増などがあります。

⑥その他 6億200万円



①民生費 11億9,355万円

【増減の内容】認可保育所整備事業補助金（やまだ保育園）が1億883万円皆減していますが、東彼地区保健福祉組合分担金（老人ホーム分）が新規老人ホーム建設に係る負担金増で5,997万円増などとなっています。

【主なもの】障害介護給付費委託料1億9,592万円、保育所運営費補助金1億4,431万円、後期高齢者医療に係る療養給付費負担金1億3,032万円などです。

⑤教育費 2億9,857万円

【増減の内容】小中学校パソコンリース料の△839万円や文化財保護費の人件費の皆減（△795万円）により減となりました。

【主なもの】小中学校パソコンリース料1,676万円、小中学校光熱水費1,014万円などです。

②公債費 8億4,444万円

【主なもの】元金7億4,175万円、利子1億268万円

⑥総務費 4億2,215万円

【増減の内容】固定資産評価システム更新業務委託料（752万円増）や地方税電子申告導入関連業務委託料（436万円皆増）などがありますが、共聴施設（地デジアンテナ）整備事業補助金が△2,651万円（皆減）となっている影響で減となりました。

【主なもの】バス運行業務委託料2,200万円、電算システム機器保守・リース料1,311万円などです。

③土木費 7億3,260万円

【増減の内容】原田地区排水路整備事業△8,775万円（皆減）、土地開発基金繰出金△3,500万円（皆減）の影響で大きく減となりました。

【主なもの】平似田太ノ浦線改良事業費2億709万円、公共下水道事業特別会計への財源補てん1億3,909万円などです。

⑦衛生費 2億7,608万円

【増減の内容】簡易水道事業特別会計への財源補てんが1,198万円増、子宮頸がん等ワクチン接種委託料が1,299万円皆増となっているため増となりました。

【主なもの】東彼地区保健福祉組合（ごみ・し尿処理施設）分担金1億68万円、簡易水道事業特別会計への財源補てん5,144万円などです。

④農林水産業費 3億3,188万円

【増減の内容】大村東彼杵地区広域農道整備事業負担金が△6,925万円となった影響で減となりました。一方増となったのは、イノシシ処分業務委託料555万円（皆増）、里漁港荷捌所上屋改修工事360万円（皆増）などです。

【主なもの】中山間地域等直接支払交付金6,424万円、農業集落排水事業特別会計への財源補てん3,475万円などです。

⑧消防費 1億6,886万円

【主なもの】佐世保市への常備消防事務委託料1億1,905万円、消防団員報酬1,470万円などです。

⑨その他 1億5,787万円



「東日本大震災」被災地への支援を

3月11日発生した「東日本大震災」で被災された方に対し、町民の方から支援物資として、3月31日現在、米（30kg 袋）66袋、タオル・バスタオル1,372枚、毛布85枚の提供がありました。長崎県で県内市町分を集約し、被災地へ送られました。

また、役場・支所・社会福祉協議会で受け付けました義援金は、日本赤十字社長崎県支部・社会福祉法人長崎県共同募金会を通して、被災地へ送られています。義援金の受け付けは、当分の間、継続して行われます。



大野原高原 野焼き



町内に春の訪れを告げる、大野原高原の野焼きが3月10日、行われました。

約600ヘクタールの広大な高原に、炎の帯が広がり、雑草で覆われた茶色の高原は、約3時間後には真っ黒な高原へと早変わりしました。

同野焼きは、山林火災の防止と病害虫駆除などを目的として行われており、隣接する町内6地区（遠目・中岳・蕪・太ノ浦・太ノ原・中山）と嬉野市の住民、陸上自衛隊が協力して毎年行っています。

いこいの広場「さくらまつり」

さくらまつりが3月27日、いこいの広場で開催され、大勢の人で賑わいました。当日は、こぎっこ大会や綱引き大会など多彩なイベントが行われました。丸太切り大会では初めて、のこぎりを触る子どもたちもいて、親から使い方を教わりながらも挑戦しました。

お知らせ

龍頭泉橋付近は、現在橋梁の架け替え工事を行っているため通行できません。いこいの広場へは、町道平似田太ノ浦線を御利用ください。



「宮中献穀東彼杵町奉賛会」設立



毎年、全国の農家の代表により新穀を宮中に献上しており、平成23年度の宮中献穀が東彼杵町に決定しました。当町で初めてとなる宮中献穀で、4月1日に、町総合会館で奉賛会設立総会が開催されました。（旧千綿村では、昭和10年に米・粟を献納）

献穀奉耕者には、坂本地区の東坂虎松さんが選ばれ、釜の内水源からの清らかな水が流れる坂本郷の棚田で、6月にお田植え祭、10月に抜穂祭が行われる予定です。また、宮中への献納は10月下旬の予定です。

千綿地区戦没者慰霊祭

春の千綿地区戦没者慰霊祭が4月9日、千綿中学校グラウンド横の殉国慰霊碑前でしめやかに執り行われました。

慰霊祭には、戦没者の遺族や来賓など約100人が参列し、献花や玉串を捧げ戦没者249柱の御冥福をお祈りし、平和への誓いを新たにしました。

紙谷町長は「戦後65年もの歳月が流れましたが、私たちは今日の平和を永年に育まなければなりません。」と挨拶されました。



龍頭泉いこいの広場キャンプ場開き 安全祈願祭



龍頭泉いこいの広場キャンプ場開き安全祈願祭が3月27日、同施設で行われ、役場・町議会・地区・小、中学校などの関係者約20人が出席し、執り行われました。

いこいの広場は、緑の会が指定管理者となり約3年が経過しました。利用者は年々増えており、昨年は約1万2千人の方が利用したそうです。

また、同施設は東北地方太平洋沖地震の被災者の受け入れ施設としても長崎県へ報告し、受け入れ体制を整えています。